

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム
「教員養成コンソーシアム四国」情報

平成22年12月 2日 (第33号)

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局

「教員養成コンソーシアム四国」学生スタッフ交流会が行われました

11月27日(土)、「教員養成コンソーシアム四国」の学生スタッフの交流会並びに第2回フォーラム運営準備会が行われました。

「教員養成コンソーシアム四国」の連携大学には、それぞれ学生スタッフの組織が作られて研修会の運営の支援などを行っていましたが、今回の交流会で**3大学連合の学生スタッフの組織**を立ち上げました。

設立の趣旨は、「教員をめざす学生がスタッフとして活動を行うことで、教職に対する考え方を確かなものとし、教職キャリアを充実させ、学習のリーダーとして主体的に学び行動する意欲と態度をはぐくむ。学生スタッフの活動をととして『教員養成コンソーシアム四国』の事業の充実を図り、主体的に学ぶ学生の支援を行う。」というものです。

主な活動内容は、

- ①連携大学の学生間交流を推進する。
- ②「教員養成コンソーシアム四国」に対して、学生の立場から提言を行う。
- ③「教員養成コンソーシアム四国」の事業の運営を支援する。
- ④他の学生に「教員養成コンソーシアム四国」の事業の広報を行う。

などです。

交流会では、はじめに自己紹介と役員を選出を行いました。続いて、先輩から教員採用試験の体験談を聞きました。日常の試験勉強、自己アピール、面接、場面指導や模擬授業、論作文などへの取り組みについて具体的にお話をいただきました。「自分を知る」「チャンスは自分からつかむ」「同じ志を持つ友達、共に学ぶ仲間を大切に」「教育実習など、本物に触れる機会を生かす」「なりたい教師像、求める教師像を明確に」など、体験から得られた貴重なアドバイスがありました。

最後の意見交換では、「教員養成コンソーシアム四国」の実施した小学校外国語活動研修会、理科教育研修会、養護教諭研修会等に参加して学んだことやいろいろなボランティア活動に参加をして多くの人とふれあった体験が語られました。また、「**現職の先生方からお話を聞いたり、学校で授業を見たりする機会を持ちたい**」という、希望・意見が述べられました。

交流会の後、第2回フォーラムの運営準備会で資料の袋詰めを協力して行い、会場を確認して全日程を終了しました。

学生スタッフの活動をととして今後さらに、**教職に向けての多様な学び**が展開されることが期待されます。



徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

TEL 088-602-8048

E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp